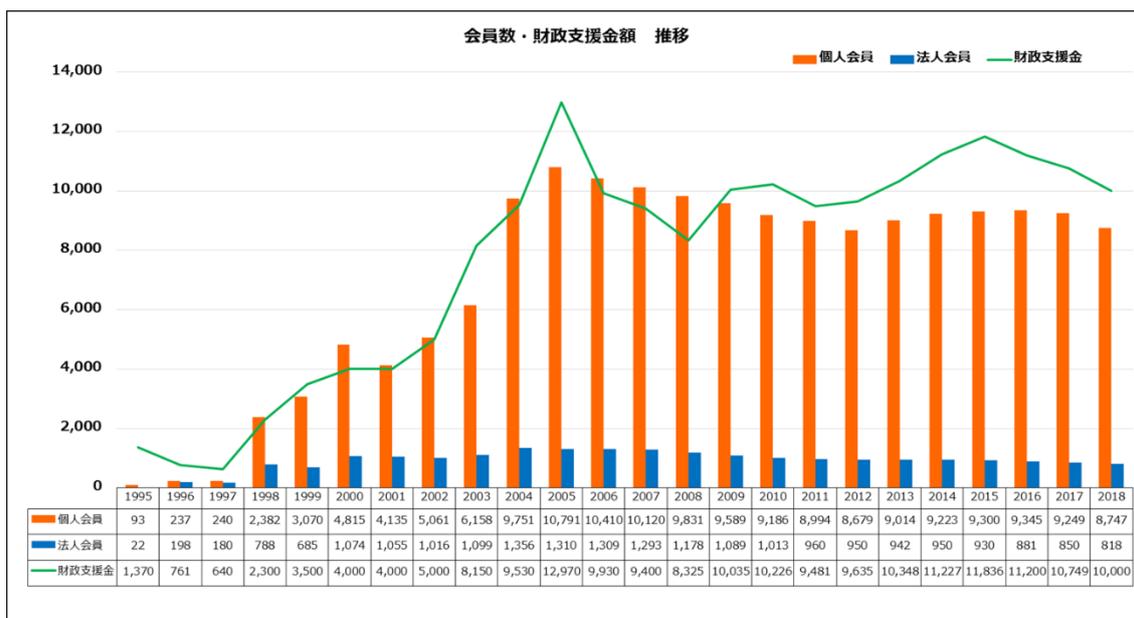


アルビレックス新潟後援会 来年度組織拡大施策（案）

1. 現状について

2019 年度のアルビレックス新潟後援会は、個人会員 8,659 名、法人会員 821 社（※9 月 2 日時点）と昨年度実績より増加見込みであるが微増に留まる見込み。2013 年度からクラブへの財政支援金は 1 億円以上を実現しているものの、近年は個人会員・法人会員ともに会員数は大きく伸びていない現状である。そこで、今後の後援会の支援の輪を拡大していくため、以下の通り施策を行いたい。



■ 図 1：会員数・財政支援金額推移

1-【1】新会員プラン変更（案）について

これまでアルビレックス新潟後援会は、個人会員（¥10,000（税別）／1 口）、法人会員（¥30,000（税別）／1 口）の 2 種類。個人会員については 3 口以上、5 口以上の方には、あくまで複数口支援の御礼という形で「激励会への最優先案内」や「砂かぶりシート」な特典を別途ご案内している。

今回の変更（案）では、今までの複数口支援の御礼を「見える化」し、分かりやすく会員プランとして制定する。

加えて、後援会組織拡大に繋げるために、ワンコイン（500 円（税込））プランを創設したい。

※別紙「後援会補足資料①」参考

1-【2】会期変更（案）について

これまでアルビレックス新潟後援会の会期は、いわゆる「年度（4月～翌年3月まで）」で制定されているが、サッカーシーズンは1月から活動がすでにスタートしている。今後、後援会の会期をサッカーシーズンの活動にあわせた会期に変更したい。「ホームゲーム観戦チケット引き換え」および、「シーズンパスの後援会割引でのご購入」などの会員特典は、新しい会期にあわせた運用とする。但し、2019年度後援会の特典利用については、2020年3月までは利用可能（2020年後援会以降は12月まで）。



■図2：新しい後援会会期

1-【3】会則変更（案）について

上記の【1】新会員プラン変更（案）、【2】会期変更（案）で述べた内容に基づき会則を変更するとともに、細かい文言についても一部修正をする。

※別紙「後援会補足資料②」参考

以上